

# 古河電工の医療機器CDMO

当社の考える医療機器CDMOは、単なる「設計の下請け」ではありません。  
医療機器開発を目指すお客様のパートナーとして、薬事・品質を織り込んだ設計で、  
開発の手戻りや承認遅延を減らし開発成功率とスピードを上げるCDMOを目指します。

## 特長

- 独自のVoC収集活動による医療ニーズのキャッチアップ
- 特許調査による医療開発動向の先読み
- これまでの社会インフラを支えた開発力
- 薬事申請支援実績
- ISO13485に準じた開発体制
- 医療機器製造許可の取得

2025年 4月 ISO13485取得  
2025年 12月 医療機器製造業登録

## トータル設計・開発・製造・認証取得



場面	困り事	当社提供価値
探索活動	要素技術やアイデアが現場ニーズとマッチするかを調査できない	医療現場連携
技術開発	予算感と適合するアイデアを実現させる技術がない	プロトタイプ開発 (圧力センサ、レーザ装置)
設計開発	設計に工数を取られ、ドキュメンテーションをそろえる時間がない	ISO13485準拠・QMS対応可能
商用機製造	工場のキャパシティが足りない 小ロット対応ができない	医療機器製造業登録(設計:千葉、製造:青森) 国内対応可

古河電工はCDMOとして、新規医療機器開発に貢献していきます。

古河電気工業株式会社

<https://www.furukawaelectric.com/product/development/lifescience/>

ソーシャルデザイン統括部門  
ソーシャルデザイン統括部 ライフサイエンス部 事業開発課  
〒100-8322 東京都千代田区大手町2丁目6番4号 常盤橋タワー  
担当: 塩原 yasuihiro.shiobara@furukawaelectric.com  
070-2830-1517 (対応時間: 平日9時~17時まで)



古河電工 Medtec 特設サイト

当社の Medtec 展示に関する詳細・お問い合わせはこちら >>



・このカタログの内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。  
・このカタログに記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

### 輸出管理規制について

本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。また、米国輸出管理規則 (EAR: Export Administration Regulations) の適用を受ける場合があります。本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。